
環 境 経 営 レ ポ ー ト

2023 年度版

2023.4.1～2024.3.31

西武信用金庫

本店・本部

〒164-8688 東京都中野区中野2-29-10

[電話]03-3384-6111

[FAX]03-3384-6141

作成 令和6年4月1日

総務部長 仲村 洋一

I. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

西武信用金庫

理事長 高橋 一朗

(2) 所在地

東京都中野区中野 2-29-10

(3) 環境管理責任者

総務部長 仲村 洋一

(4) 連絡先

電話 03-3384-6115

FAX 03-3384-6141

(5) 事業内容

金融業

(6) 事業の規模 (令和5年3月末)

出資金 24,007百万円

全職員数 1,154人

本・支店数 76店舗

内本店本部職員数 301人

本店本部床面積 5,906㎡

II. 対象範囲

(1) 認証・登録範囲 本店・本部のみ

(2) レポートの対象期間及び発行日 令和5年4月1日～令和6年3月31日

Ⅲ. 環 境 理 念・環 境 経 営 方 針

環 境 理 念

西武信用金庫は一企業市民として地球温暖化等環境問題に誠実に取り組み、私たちを取り巻く地域社会の環境保全を推進します。そして、地域の大切な自然環境を守りながら、地域経済が持続的に発展するよう、私たちの本来業務を通じて社会に貢献いたします。

環 境 経 営 方 針

1. コンプライアンス重視の環境保全活動を行います
 - ・ 環境問題に関する法令や規則を遵守し、責任ある行動をします。
2. 環境保全活動の組織体制を整備します
 - ・ 内部組織体制を整備すると共に、環境目的・目標を定め環境保全活動を組織的に推進し、環境経営の継続的改善に努めます。
3. 環境問題に積極的に取り組んでいるお客さまを支援します
 - ・ 環境保全に取り組んでいるお客さまに対し、当金庫の本来業務を通じて環境をサポートし地球に優しい環境づくりを推進します。
4. 金庫内部で環境保全に取り組み、環境への配慮を重視した地域金融機関を目指します
 - ・ 節電、省資源化、ごみの排出抑制、再資源化など小さな活動を積み重ね、一人ひとりが無駄をなくし環境保全を意識した行動に努めます。
5. 役職員は自ら環境問題を意識して行動します。
 - ・ 環境問題の自己啓発を継続的に行い、職場を離れた家庭内においても環境保全を意識した行動に努めます。
6. 地域社会の一員として環境問題に取り組み信頼される西武信用金庫を確立します
 - ・ CSR（企業の社会的責任）の柱として環境問題に取り組み、本方針、取り組み内容について積極的に公表を行い、お客さまの信頼に応えながら地域社会の発展に努めます。

令和2年4月 制定

西武信用金庫 理事長 高橋 一朗

IV. 環境経営目標（令和5年4月～令和6年3月）※令和6年度も前年と同じ目標とする。

（1）環境経営目標の設定

- ① 電力使用量は対前年使用量を1%削減することを目標としました。
- ② ガソリン使用量は前年使用量を1%削減することを目標としました。
- ③ コピー用紙の使用量・上下水道使用量は前年使用量を1%削減することを目標としました。
- ④ 産業廃棄物については、事務機器類が不要になった時に発生するもので、不定期に処分するため本環境項目からはずすことにしました。
- ⑤ 本業を通じた環境への取り組みとして、環境に関するセミナーの開催、エコ活動に対する自動車ローン、住宅ローンの販売を行うこととしました。
- ⑥ 生物多様性の保全に努めるためにパンフレット等にグリーンスタイル用紙の活用をいたします。
- ⑦ グリーン購入の項目調査を致します。

V. 環境経営計画（令和5年4月～令和6年3月）※令和6年度も前年と同じ環境経営計画とする。

1. 目標を達成するための取り組み

（1）事務所における二酸化炭素排出量低減

- ① クールビズ・ウォームビズの取り組みを行う
 - ・冷房温度は28度、暖房温度は20度を徹底する。
 - ・エアコン操作盤付近に節電喚起のシールを貼る
- ② 使用していない場所の消灯
 - ・金庫室、応接室、会議室、更衣室、食堂、休憩室、トイレ
 - ・各部屋の電源スイッチ付近に節電喚起のシールを貼る
- ③ OA機器の節電管理
 - ・マシン、サーバーを省エネモードに設定する。
 - ・未使用機器の主電源はOFFにする
 - ・長時間の離席時は、ディスプレイをOFFにする
- ④ エレベーターの適正使用
 - ・上り2階、下り3階の移動は階段で行う

- ⑤ 集約印刷・コピーの励行
 - ・作成文章を印刷する前にプレビューにて確認し、集約印刷に心がける
 - ・両面コピーの活用、コピー後のリセットボタンを励行する。
- ⑥ 水使用量の削減
 - ・水使用機器の節水設定を行う（自動水栓・水量制限を施す）
 - ・節水啓蒙活動の推進（ポスター掲示）
- ⑦ 車輛運転における二酸化炭素排出量低減
 - ・アイドリングストップ、エコドライブ（急発進、急加速、急ブレーキ等の防止）
 - ・自主点検・整備の実施
 - ・安全運転の徹底 最高速度の厳守、車間距離の保持
- ⑧ 廃棄物の発生抑制と分別
 - ・使用済み用紙の裏面の利用
 - ・中野区のゴミ分別基準を遵守する
 - ・中野区の廃棄物再利用計画書に基づく活動を行う

（２） 本業での取組み

- ① 当金庫業務を通じた取組み
 - ・環境に取組む企業のマッチング会を開催する
 - ・エコアクション21、ISO14001認証取得企業に対する貸出金利優遇の実施
 - ・エコ住宅に対する貸出金利優遇の実施
 - ・エコカーに対する貸出金利優遇の実施
- ② 職員の個人、家庭で出来る温暖化対策の喚起
 - ・エコ検定奨励を行う

EA21 実施体制

統括責任者
理事長
・環境管理責任者の任命
・環境経営方針の策定
・環境経営資源の準備
・環境経営目標・環境経営計画の決済
・重大緊急事態発生時の指揮
・苦情・予防処置、是正処置決済
・代表者による評価と見直し
・環境経営レポートの決済
・経営における課題とチャンスの明確化

環境管理責任者
環境活動担当理事
・実施体制の構築
・EA21システムの実行及び維持管理
・実施結果の全体統括管理者への報告
・環境保全会議の統括・運営
・外部からの苦情・要望処置策定
・是正処置策定
・環境経営レポートの策定
・その他の特命事項

内部監査によるエコアクション21の取組、進捗状況の確認

EA21事務局
事務局長 総務部担当部長
事務局員 総務部
・環境負荷のとりまとめ及び環境への取組チェック
・環境関連法規のとりまとめ及びチェック
・環境教育訓練計画作成及び結果のまとめ
・緊急事態想定まとめ及び結果のまとめ
・苦情・予防処置、是正処置審議及び記録保管
・環境経営レポートの作成
・EA21関連文書・記録保管
・その他特命事項のとりまとめ

経営企画部・総務部 各(担当)部長	事業支援部・業務企画部 各(担当)部長	総務部 総務部長	その他各部 各(担当)部長
・環境への負荷及び取組チェック ・環境経営目標・環境経営計画案作成 ・環境経営計画の実施 ・環境教育・訓練実施 ・緊急事態想定訓練実施、記録作成 ・問題点の是正措置検討及び実施	・事業支援活動を通じた活動の実施 ・環境経営を支援する商品の作成実施	・職員自ら取組む環境活動の推進 ・環境教育訓練の実施	・環境行動計画に基づいた活動の実施



中 長 期 環 境 目 標

作成： 2022年4月 1日

改訂： 2024年4月 1日

項目	基準年度 (2022年度実績)	2023年度 (2023/4～ 2024/3)	2024年度 (2024/4～ 2025/3)	2025年度 (2026/4～ 2027/3)	備考
二酸化炭素排出量削減					
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	243,055	240,624 前年比	238,218 前年比	235,836 前年比	
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
電力使用量削減					
電力量 (kWh)	491,963	487,043 前年比	482,173 前年比	477,351 前年比	電力排出係数 0.462kg-CO ₂ /kWh
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
燃料使用量削減					
ガソリン量 (ℓ)	6,797	6,729 前年比	6,661 前年比	6,595 前年比	ガソリン排出係数 2.32kg-CO ₂ /ℓ
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
軽油量 (ℓ)	0	0 前年比	前年比	前年比	
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
灯油 (ℓ)	0	0 前年比	前年比	前年比	
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
産業廃棄物排出量削減					
産廃合計 (kg)	100,500	99,495 前年比	98,500 前年比	97,515 前年比	
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
事業系一般廃棄物の削減					
一廃合計 (kg)	88,500	87,615 前年比	86,739 前年比	85,871 前年比	
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
水使用量の削減					
水 (m ³)	3,765	3,727 前年比	3,690 前年比	3,653 前年比	
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	
資源使用量削減					
コピー用紙 (A4束換算)	7,747	7,670 前年比	7,593 前年比	7,517 前年比	
(対基準削減比 %)		△ 1 %	△ 1 %	△ 1 %	

									改定令和6年4月1日
									環境管理責任者
									作成者
									仲 村 洋 一 芳 川 小 里 奈

2023年度環境経営目標・実績・評価

- ・燃料別二酸化炭素排出量 ガソリン2.322kg-CO2/l
- ・東京電力エネルギーパートナー排出係数0.462kg-CO2/kWh

取組項目	2022年度実績	2023年度目標	2023年度実績	対目標比率	達成評価	評価
	年間	年間	年間	年間	◎△×	コメント
CO2排出量（kg-CO2）	243,055	240,624	227,883	94.7%	◎	空調機器の室内温度28度の励行は周知されている。古い機器の交換も順次行っており、省エネ性能の高い機器の利用促進。
		対前年度1%削減				
燃料使用量（ガソリン）（l）	6,797	6,729	5,857	87.0%	◎	コロナ明けで顧客等との面談が増えたが、公共交通の利用を増やし減少。今後は運行経路見直し等により燃料費削減を図ります。
		対前年度1%削減				
電力使用量（kWh）	491,963	487,043	463,837	95.2%	◎	本部内の照明LED化・エアコン入替工事実施により電気使用量の削減ができた。
		対前年度1%削減				
産業廃棄物の削減（kg）	100,500	99,495	19,000	19.1%	◎	基準値である2022年度実績が什器の入れ替えのため数値が大きくなっているものの、2023年度実績については概ね平年通り。
一般廃棄物の削減（kg）	88,500	87,615	60,900	69.5%	◎	什器入替に伴う不要廃棄を行った。職員のリサイクル意識が高まっており、一般廃棄物の削減に繋がった。
		対前年度1%削減				
水道使用量の削減（㎡）	3,765	3,727	3,617	97%	△	一部トイレの交換行い、節水効果を高めた。引き続き節水を心掛ける。
		対前年度1%削減				
コピー用紙の使用量を削減（A4束換算）	7,747	7,670	8,149	106%	×	職員それぞれにタブレット端末の配布等を進めているものの、本部の人員増加もあり使用量が若干増加。ペーパーレス化の推進を広く周知していく。
		対前年度1%減少				
本業を通した取組み ①エコ定期的販売	一旦中止	地域みらい定期	済	済	◎	お客さまの満期お利息の20%相当額と当金庫から同額相当額を、子育てや環境保全等地域に根差し活動する街づくり団体等の活動資金に活用。
		NPO団体への助成				
本業を通した取組み ②環境に関するセミナー開催	済	継続	済	済	◎	地域事業者を対象にセミナー開催 環境経営やSDGsをテーマとしている
本業を通した取組み ③環境関連融資販売	済	継続	済	済	◎	環境配慮した商品の取り揃え継続。
	済	継続	済	済		

VII. 環境経営活動の取組み結果の評価及次年度の取組

- ・当庫の環境への負荷の低減・管理への評価、反省点
 - 目標項目に掲げた水道使用量の使用量については一部トイレの交換により目標達成となりました。
 - 空調設備の入替と LED 照明工事により、CO2 排出量・燃料使用量・電力使用量は削減することができました。
 - ガソリン使用量は前年比削減しました。引き続きエコドライブを心掛けていきます。
 - 電子化による紙の削減、各種ペーパーレス化、ワークフローを用いた検印の効率化等は順次進めていましたが本部の人員増加もあり数値増加。ペーパーレス化を更に推進したいと思います。
 - 本業を通したお客様へのセミナーや提供商品（エコ住宅ローン、エコカープラン等）の販売は引き続き行っていきます。
 - 地域事業者を対象とした SDG s や環境経営をテーマとしたセミナーの開催を行いました。

VIII. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 適用される主な環境関連法規

環境法規制等適用一覧表

法令等の名称	遵守状況の確認	法令等の名称	遵守状況の確認
下水道法	2024/3/31 責任者 総務部 結果○	環境基本法	2024/3/31 責任者 総務部 結果○
家電リサイクル法	2024/3/31 責任者 総務部 結果○	環境型社会形成推進基本法	2024/3/31 責任者 総務部 結果○
労働基準法 労働安全衛生法	2024/3/31 責任者 総務部 結果○	東京都環境基本条例	2024/3/31 責任者 総務部 結果○
消防法	2024/3/31 責任者 人事部 結果○	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	2024/3/31 責任者 総務部 結果○
中野区廃棄物の処理及び再利用に関する条例	2024/3/31 責任者 総務部 結果○	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	2024/3/31 責任者 総務部 結果○

エネルギーの使用の合理化等に関する法律	2024/3/31 責任者 総務部 結果○	廃棄物処理法	2024/3/31 責任者 総務部 結果○
---------------------	--------------------------	--------	--------------------------

（２）違反、訴訟等

関係当局より違反、訴訟等の指摘は、過去３年間にわたりありませんでした。

IX. 全体評価と見直しの結果

2008 年（平成 20 年 4 月）より環境理念・環境経営方針を定め活動して来ました。

2023 年度は、CO2 排出量の目標に対し前年比 94.7%（-5.3%）と減少しました。

ガソリン使用量は、公共交通機関使用と運行経路見直し等により燃料費が削減。前年比 87.0%（-13%）と減少しました。ガソリン代が高騰しており、引き続きエコドライブを心掛けます。

電力使用量は、本部内の照明 LED 化・エアコン入替工事实施により、前年比 95.2%（-4.8%）と減少しました。

水道使用量は、一部トイレ交換行い、前年比 97%（-3%）と減少しました。更に節水を心がけるようにします。

コピー用紙の使用量は、前年比 106%と増加しました。電子化によるペーパーレス化の推進を行っていますが、本部人員増加により若干増加。より一層神の使用量削減の周知を行います。

今後も同様に役職員の環境認識を強く持ち保全活動に勤めるよう経営を行っていく所存です。

見直しの結果、環境方針、環境目標、環境活動計画及び実施体制の変更はございません。

以 上